

世界最大級の人類学資料のコレクション

# ProQuest One Anthropology

文化人類学の研究のための包括的なマルチメディアコレクションです。  
世界の広範な地域で記録された音声、映像、未出版の一次資料などを  
収録します。

以下のコレクションで構成されています。

- **Anthropology Online** (文化人類学オンライン)
- **Ethnographic Sound Archives Online** (音楽民族学アーカイブ・オンライン)
- **Anthropological Fieldwork Online** (文化人類学フィールドワーク・オンライン)  
**Contemporary Anthropology: Archaeological Fieldwork and Methods**  
(現代の文化人類学: 考古学におけるフィールドワークとその手法)
- **Ethnographic Video Online** (民族学ビデオオンライン)

**Vol. I – IV, Royal Anthropological Institute Teaching Edition**

※各コレクションは個別にもご契約できます。

## コンテンツ例

- 1500時間以上の映像資料 (希少、独占提供のタイトルが含まれます)
- 10万ページ以上の専門書 (オックスフォード大学出版局、プリンストン大学出版局など主要学術出版社から刊行)
- 25万点の音声記録
- 英王立人類学研究所、米国議会図書館の米国民俗センター、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクスなどの所蔵する貴重かつ未発表のフィールドワークの記録

年間購読でご提供します。

個別にお見積り致します。お気軽にお問い合わせください。

販売総代理店: 紀伊國屋書店 デジタル情報営業部

[pqhelp@kinokuniya.co.jp](mailto:pqhelp@kinokuniya.co.jp)

# ANTHROPOLOGY ONLINE

## 文化人類学オンライン

世界中の人間の行動をカバーする文字で書かれた民族誌、フィールドノート、重要なテキスト、記録、同時代の研究論文などを収録します。北米、ヨーロッパ、アジア太平洋地域を対象とし、先進国以外に焦点を当てています。資料の多くは英語で書かれていますが、フランス語やドイツ語の資料も含まれます。過去に刊行された資料を収録し、フィールドワークの記録を中心に収録するAnthropological Fieldwork Onlineと相互補完する役割を担っています。

19世紀から現在までを対象とし、20世紀初期から中頃にかけての重要なフィールドノート、画像、録音を含む一次資料を提供、世界的な視点から文化人類学の歴史的な発展をたどることができます。

フィールドワークでの研究者の経験に焦点を当て、数々の理論を形成した初期の研究者の業績を記録します。時代背景を理解するための書簡、メジャーな出版物の後に発表された著作、草稿、講演原稿、記事などの資料も含まれます。

- **取り上げられている文化人類学者**

- Franz Boas (*The Mind of Primitive Man*)
- Ruth Benedict (*Tales of the Cochiti Indians*)
- Margaret Mead (*Coming of Age in Samoa*)
- Claude Levi-Strauss (*Structural Anthropology*)
- Clifford Geertz (*The Interpretation of Cultures*)
- A. R. Radcliffe-Brown (*Structure and Function in Primitive Society*)
- David MacDougall (*Transcultural Cinema*)
- Paul Rabinow (*Essays on the Anthropology of Reason*)
- E. E. Evans-Pritchard (*Nuer Religion*)

- Bronislaw Malinowski (*Argonauts of the Western Pacific*)
- James Clifford
- Marshall Sahlins
- Karl Heider
- Napoleon Chagnon 他

- **資料提供元**

- オクスフォード大学出版局
- Waveland Press
- プリンストン大学出版局
- ハワイ大学出版局
- 英国王立人類学協会 他

# ETHNOGRAPHIC SOUND ARCHIVES ONLINE

## 音楽民族学アーカイブ・オンライン

- 世界各地のフィールドワークで得られた2,000時間分の音声記録を提供する電子コレクションです。
- 未刊行の歴史的な音声記録とそれらを補完するフィールドワークの資料をあわせてご提供します。音楽民族学の黎明期にあたる1960年代から1980年代にかけて、特に焦点をあてています。
- 音楽は、社会や文化と分かちがたく結びついており、儀式や舞踊と共に社会空間を満たします。より広い文脈の中で音を記録することが、音楽民族学者の目標であり、フィールドでの録音には生映像、写真、手書きのノート、より大きなサウンドスケープの記録が伴います。
- 本コレクションでは、可能な限り、音声記録に関連する資料もあわせて提供、合計10,000ページ以上のフィールドノートや150時間分の生映像を提供します。文化的な文脈における音楽研究に新たな道を拓きます。

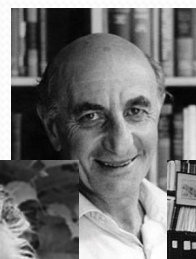
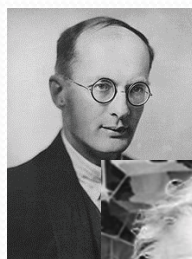
# ANTHROPOLOGICAL FIELDWORK ONLINE

## 文化人類学フィールドワーク・オンライン

- 20世紀初期から中頃にかけての重要なフィールドノート、画像、録音を含む一次資料を索引付で提供、世界的な視点から文化人類学の歴史的な発展をたどることのできる電子コレクションです。北米、ヨーロッパ、アジア太平洋地域をカバーし、数々の理論を形成した初期の研究者の業績を記録します。
- 収録資料は、フィールドワークでの研究者の経験に焦点を当てており、時代背景を理解するための書簡、メジャーな出版物の後に発表された 著作、草稿、講演原稿、記事などの資料も含まれます。

### 収録コレクション

- (米国研究) Alfred Kroeber Papers -カリフォルニア大学バークレー校所蔵資料
- (フィールド: フィジー、ソロモン諸島、トンガ、ロツマ、サモア研究) Arthur Maurice Hocart Papers -ニュージーランド国立図書館所蔵資料
- (トロブリアンド諸島、パプアニューギニア研究) Bronislaw Kasper Malinowski Papers - LSE:ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス、エール大学所蔵資料
- (トレス海峡、ニューギニア、スリランカ、スーダン研究) Charles and Brenda Seligman Papers - LSE:ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス所蔵資料
- (アメリカ領サモア、パプアニューギニア、アドミラルティ諸島、オマハ族(ネブラスカ州)研究) Margaret Mead Papers and South Pacific Ethnographic Archives -米国議会図書館所蔵資料
- (ザンビア(旧北ローデシア)、南アフリカ研究) Max Gluckman Papers - 英国王立人類学協会所蔵資料
- (パプアニューギニア、米国、中国、ビルマ研究) Reo Franklin Fortune Papers -ニュージーランド国立図書館所蔵資料
- (ブラジル研究) Ruth Landes Papers -米国国立人類学博物館所蔵資料
- (ザンビア(旧北ローデシア)研究) Victor Witter Turner Papers -個人蔵資料
- (ティコピア島、ソロモン諸島、マラヤ研究) Sir Raymond William Firth Papers - LSE:ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス所蔵資料





# Contemporary Anthropology: Archaeological Fieldwork and Methods

現代の文化人類学: 考古学におけるフィールドワークとその手法

- 20世紀後半から現代にかけて南米で行われた、遺跡発掘調査、手法、実践、分析に関する一次史料を集約し、過去の文化や社会に関する洞察を提供します。調査概要、発掘物の記録、放射性炭素による年代測定記録、調査計画書と地図、調査の財務と運営記録、報告書等、既に行われた発掘調査について、あらゆる記録を提供します。  
およそ大半の資料は、ロンドン大学上院議会図書館が所蔵するCusichaca Trust Archiveより提供されています。
- 対象地域: ペルー(クスコ、アプリマク、アヤクーチョ等)、ボリビア、エクアドル、アルゼンチン等

## 収録コレクション

イギリスの考古学者Ann Kendallが主導した発掘調査の記録を収録します。

- パタカンチャ計画 / Patacancha project. Proyecto Patacancha (CUS/3)
  - 考古発掘調査: 発掘調査に関する文書と発掘物の記録 / Archaeological excavation: various excavation papers and finds records (CUS/3/1)
  - 考古学的予備調査 / Archaeological reconnaissance (CUS/3/2)
  - 専門家の調査と分析 / Specialist research and analysis (CUS/3/3)
  - ペルー文化省 / Instituto Nacional De Cultura (INC) (CUS/3/4)
  - 発掘計画の財政と運営記録 / Project finances and administration (CUS/3/5)
  - 研究成果と出版物 / Academic outputs and outreach (CUS/3/6)
- アヤクーチョとアプリマク計画 / Ayacucho and Apurimac project. Proyecto Ayacucho y Apurimac (CUS/4)
  - 考古学と郊外開発 / Archaeology and rural development (CUS/4/1)
  - 発掘計画の財政と運営記録 / Project finances and administration (CUS/4/2)
- 調査予定と地図 / Plans and maps. Planos y Mapas (CUS/5)
  - さらなる調査予定と地図 / Additional plans and maps (CUS/5/3)
- 写真 / Photographs. Fotografías (CUS/6)
  - クシチャーカ / Cusichaca (CUS/6/1)
  - パタカンチャ / Patacancha (CUS/6/2)
  - アヤクーチョとアプリマク / Ayacucho and Apurimac (CUS/6/3)
  - クシチャーカ調査前とその他 / Pre Cusichaca, various, and other (CUS/6/4)



# ETHNOGRAPHIC VIDEO ONLINE

## 民族学ビデオオンライン

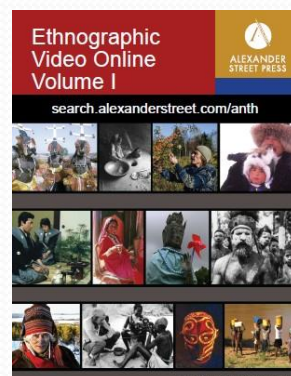
- 世界各地の稀少な文化を記録した資料、特に視聴覚資料は各地に散在しており、形式もまちまちのため、多くの場合、研究者がアクセスするのに困難が伴います。Ethnographic Video Online Seriesは、この文化・社会人類学の課題に挑戦し、人類の文化と行動に関するドキュメンタリー、映像の一次資料や、長編映画などの視覚的な資料を一括提供することを目的としています。完成の暁には1,750時間分の映像を収録予定です。
- 本シリーズは、全ての大陸、数百の文化を網羅しています。また、人類学、民族学、社会心理学の教育課程で最もよく利用されるコンテンツも含まれます。歴史的な文脈の中で、学生が基本的な知識を獲得すると共に、批判的な視点を養い、従来の学問上の解釈とは異なる視点を示す現代的な見解を提供します。
- 提携機関には、Documentary Educational Resources (DER)、Royal Anthropological Institute(RAI)、BBC(イギリス放送協会)など、文化・社会人類学の視覚資料の分野で重視されている機関をはじめ、これまで特定地域以外ではみることのできなかった多くの独立した製作者、コンテンツ提供者から提供された映像が含まれます。

## Volume I Ethnographic Video Online

- 文化・社会人類学の授業で最もよく利用されている人類学関連の映像からこれまであまり知られてこなかった集団や文化を扱う現地メディアの映像まで、750時間分の映像を幅広く収録します。製作国はもとより、国際的にも評価の高い映画監督の作品をとりあげます。

### 収録コンテンツ例

- (古典的な作品) The !Kung Bushman series / The Ax Fight / Dead Birds / The Hunters / A Kalahari Family / Nanook of the North / Rivers of Sand / Yanomamoシリーズを完全収録 / Jean Rouch、Margaret Mead、Gregory Batesonの作品 など
- (現代の映画監督の作品) オーストラリア: Nicole Ma、Michelle Mahrer / ネパール: Raju Gurung / インド: Dakxin Bajrange / イタリア: Caterina Borelli / 台湾: Hu Tai-Li / 日本: Ikeda Hajime / チリ: Ana María Pavez / メキシコ: Juan Francisco Urrusti など
- さらに、映像製作者へのインタビュー、回想録、未刊行のアーカイブコレクション、人類学者から提供された映像などの個人所蔵の映像も収録します。

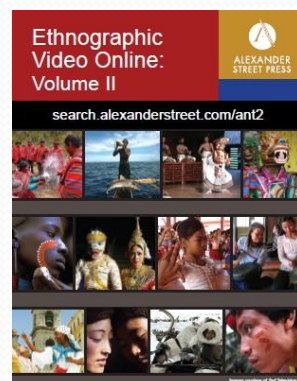


## Volume II Ethnographic Video Online

- Volume Iを基盤とし、アーカイブから現代の作品まで500時間分を収録します。また、環境危機、難民の移動、絶滅危惧言語などの現代的な課題もとりあげます。

### 収録コンテンツ例

- Central Television 提供、Royal Anthropological Institute 製作シリーズ Strangers Abroad。Franz Boas製作“The Shackles of Tradition”、Bronislaw Malinowski製作“Off the Verandah”を含む。
- Asia Pacific Filmsコレクションから選択的に収録。中国を代表する映画監督、謝飛の長編作品。モンゴルで製作された“Mongolian Tale”やチベットで製作された“Song of Tibet”など。
- National Geographicが製作したForbidden Ritesシリーズ。カニバリズム、首狩り、人身御供を扱った映像を含む。
- ZED提供の国際的に定評のある映像作品。“Becoming a Man”、“Master of the Spirits”、“Lands of Legends”など。



## Volume III, Indigenous Voices Ethnographic Video Online

- オセアニア、オーストラリア、ニュージーランドまで地理的範囲を拡大し、各地域の人々が製作したドキュメンタリー、長編・短編映画を包括的に提供する世界で唯一の学術的コレクションです。彼らの世界観に触れ、歴史を解釈し、文化を分析することを可能にします。
- 完成の暁には、Volume IIIは、世界各地の500時間分のドキュメンタリー、民族学関係の映像、物語風長編映画、短編映画を収録予定です。そのうち300時間分については、オセアニア、オーストラリア、ニュージーランドに焦点をあて、残りの200時間は、南北アメリカ、アフリカ、アジアをとります。
- ※英語以外の言語のトランスクリプト欄は表示されず、「Non-English」と記載されます。
- とりあげられているトピックは、グローバル、ローカルの両面を兼ね備えており、特に気候変動が人類に与える影響、持続可能性、地域的な歴史的解釈の方法、文化、文化の変容、伝統的な知識や物語に力点をしています。

### 収録コンテンツ例

- サモア：映画監督・民族誌学者 Galumalemana Steven Percival の作品。
- 現在のサモアにおける儀式と伝統を記録、その多くが今まで他地域からアクセスされなかったものです。“Aia Tatau a Tagata Soifua: Perspectives on Human Rights in Sāmoa”、“Vivii I le Atua: Exploring Religious Freedom in Sāmoa”、“E Au le Ina'ilau a Tama'ita'i: Exploring Gender Issues in Sāmoa”などを含みます。
- フィジー：Larry Thomas。貧困、人種間の緊張、身体障害者問題など、フィジーにおける社会的正義の問題をとらねることで知られます。
- フィジー：Vilsoni Hereniko。太平洋諸島の人々をとらね、気候変動による危機を訴えた“Moana: Rising of the Sea”など。
- Catherine Tatge “Dances of Life”。第九回、第十回太平洋芸術祭のドキュメンタリー記録で、現代の文脈において生きている太平洋地域の舞踊の伝統をとらねた独創的な作品。



### (Volume III 続き) 収録コンテンツ例

- ハワイ: “Act of War: The Overthrow of the Hawaiian Nation”。商業・軍事目的でアメリカ合衆国が平和なハワイの王国を不法に破壊してきた様を取り上げたドキュメンタリー。
- ハワイ: Eddie Kamae。土地を敬い、植物を治療的に利用するハワイの文化をとりあげます。ハワイ以外の地域初の完全公開です。
- オーストラリア: Jack Niedenthal。マーシャル諸島の文化や人々をとりあげます。
- オーストラリア: Tom Murray。アーネム・ランドの共同体との共同製作で、共同体外部の者が見ることがほとんど不可能であった通過儀礼の儀式を記録します。
- Darlene Johnson: オーストラリア、ニューサウスウェールズ州Dunghutti部族出身の映画監督。オーストラリアおよび世界の先住民の若者の多くが直面するアイデンティティの挑戦をとりあげます。
- ニューカレドニア: “Nickel in Kanaky”。ニューカレドニアの先住民族カナックの知られざる自己決定の物語をとりあげています。
- ニュージーランド: “Made in Taiwan”。DNA鑑定を利用してサモア人の祖先を追跡、台湾を巡ります。
- そのほか、ミクロネシアに関するドキュメンタリーを収集するMicSemの図書館の提供する、ミクロネシアの歴史や現代の課題をとりあげた作品を選択的に収録します。

## Vol. IV: Festivals and Archives Ethnographic Video Online

- 現代の映像人類学者に彼らの製作した優れた映像を公開し、広める場を提供します。現在の人類学関連の映画祭で受賞歴を持つタイトルに焦点をあてているほか、これまで見つけにくかったコンテンツへの豊富なアクセスを可能にします。
- 世界の数十カ所の大学や研究機関の映像人類学の学部学科には、学生や教員のフィールドワークの記録や編集済フィルムが保管されています。これらの映像記録は、文化的、学術的対話に重要な貢献をもたらします。Volume IVは、これらのアクセスが困難だった映像記録をワンストップで提供します。

### 収録コンテンツ例

- Berkeley Media(旧University of California’s Extension Center for Media)の全映像目録
- 映像人類学分野を含む、ドキュメンタリーや教育メディアを配給者としてアメリカで主要な機関であり、教育利用のメリット、重要性、卓越した技術と独自のビジョンを兼ね備えたタイトルを提供します。当コレクションでは、近年公開された受賞歴をもつタイトルに加え、“The Wedding Camels, Lorang’s Way”や“A Wife Among Wives”等、David and Judith MacDougallの民族誌学的作品を初めてオンライン・ストリーミングで提供します。
- University of Manchester’s Granada Centre for Visual Anthropologyが1991年以降に制作した映像を収録。同大学は、世界で初めて映像人類学研究コースを開設した大学の1つです。
- 人類学関連の映画祭で受賞歴をもつタイトル。Margaret Mead Film Festival、Society for Visual Anthropology Festival、RAI Ethnographic Film Festivalなどで2016年、2017年に上映された作品選集を収録します。

## Royal Anthropological Institute Teaching Edition

- 王立人類学研究所の教育委員会が編纂した、初学者向けの民族学の教育をサポートするためのコレクションです。テーマごとに、ビデオとそれに応じた予備知識、指導計画、実習課題、指導要領がセットになっています。家族・親族、ジェンダーロール、文化的アイデンティティ、思考体系など、様々なテーマを含んでいます。